

第2部会データブック【福祉】

1 社会参加(活躍・就労・自立生活など)

①最新の高齢者人口と高齢化率（圏域別）	1
②高齢者世帯数の推移	1
③長寿応援ポイント活動登録件数	2
④区内障害者団体に加入している、障害者の推移	2
⑤民間作業所、障害者雇用支援事業団、特別支援学級から就職した人数	3
⑥重度障害者通所施設利用数	3

2 共生社会づくり(地域包括ケアシステム、支え合い活動など)

⑦要介護度別認定者数	4
⑧認知症高齢者数	4
⑨安心おたっしゅ訪問実施対象者数	5
⑩あんしん協力員、たすけあいネットワーク（地域の目）登録者数ほか	5
⑪高齢者虐待の状況と理由、件数等の推移	6
⑫区内の障害者サービスを利用している障害者の推移	7
⑬障害者虐待の状況と理由、件数等の推移	8

※Wケア世帯（数）の推移、Wケア世帯の世帯構成・就業等については、調査等を行っていないため把握できません。

3 その他、基盤整備など(担い手の確保、情報連携、既存資源の活用など)

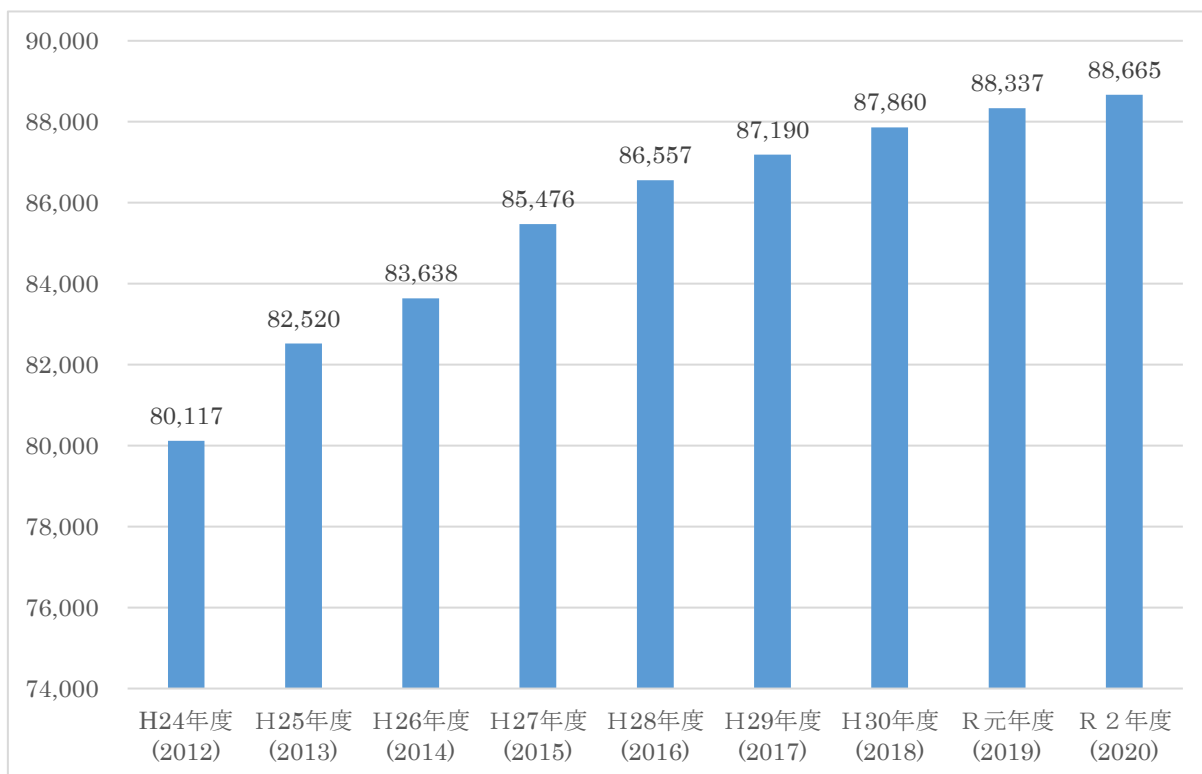
⑭主な介護施設等の整備状況	9
⑮介護ロボット導入台数（累計）	11
⑯介護職員の年齢層と勤続年数（東京都）	12
⑰介護職員の離職率と離職理由（東京都）	13
⑱区役所における障害者優先調達額の推移	14
⑲民生委員・児童委員数及び委員定数充足率	15
⑳障害者関連経費の推移	15
㉑介護保険事業会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療事業会計 児童福祉費の歳出決算額の推移（過去10年分）	16
㉒性的ダイバーシティ推進に関する取組実績	17

① 最新の高齢者人口と高齢化率(圏域別)

令和2年(2020)10月1日現在

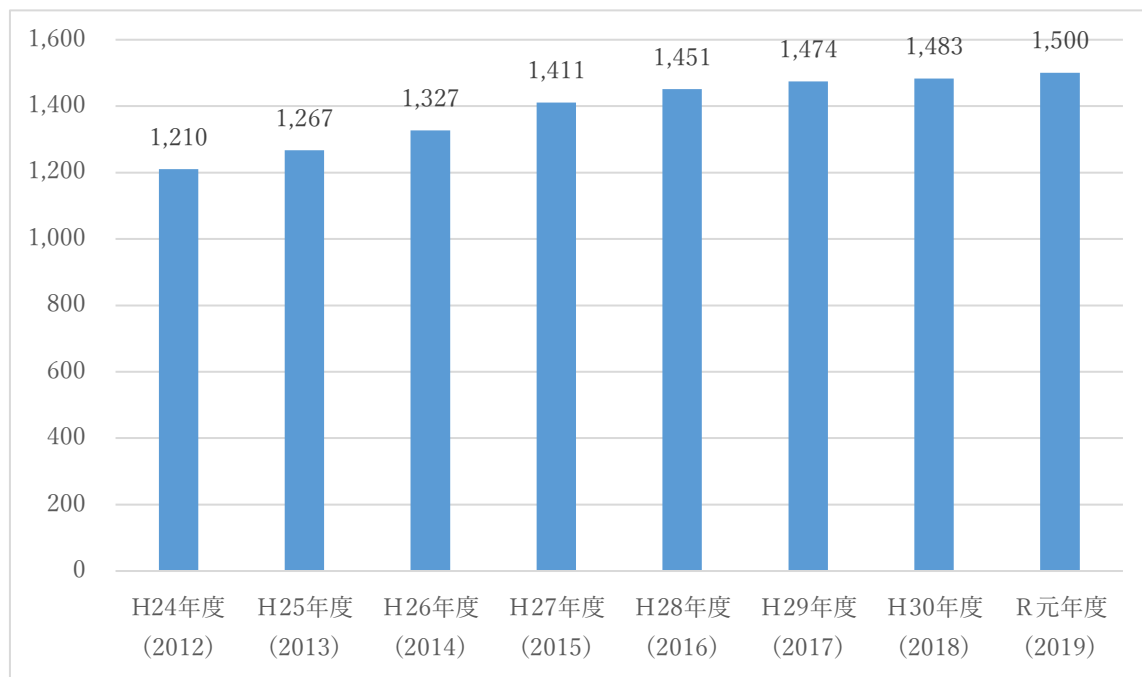
圏域名	人口 (人)	高齢者数 (人)	前期高齢者	後期高齢者	高齢化率 (%)
			数 (人)	数 (人)	
井草地域	47,757	9,713	4,609	5,104	20.34%
西荻地域	76,067	16,239	7,616	8,623	21.35%
荻窪地域	93,707	19,546	8,939	10,607	20.86%
阿佐谷地域	97,954	20,560	9,585	10,975	20.99%
高円寺地域	90,890	17,524	8,123	9,401	19.28%
高井戸地域	92,330	21,134	9,636	11,498	22.89%
方南・和泉地域	76,004	15,361	7,277	8,084	20.21%
杉並区全体	574,709	120,077	55,785	64,292	20.89%

② 高齢者世帯数の推移

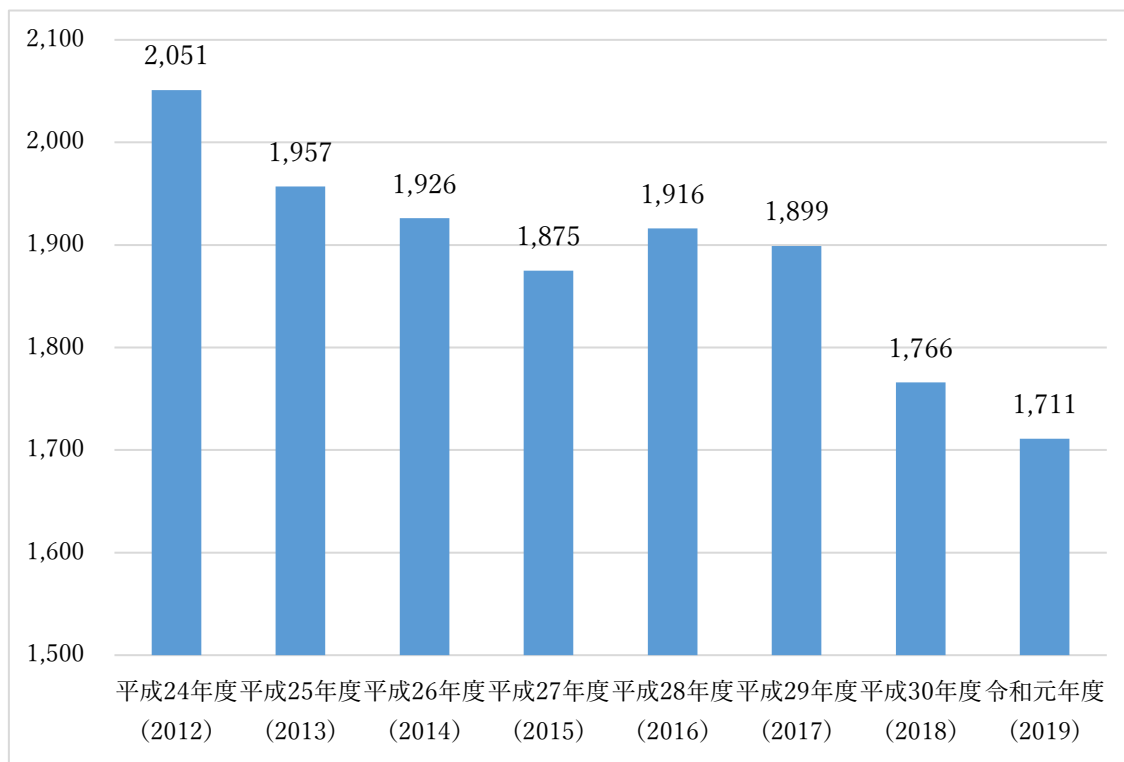


※高齢者世帯数は、65歳以上の人が一人でもいる世帯として算出

③ 長寿応援ポイント活動登録件数

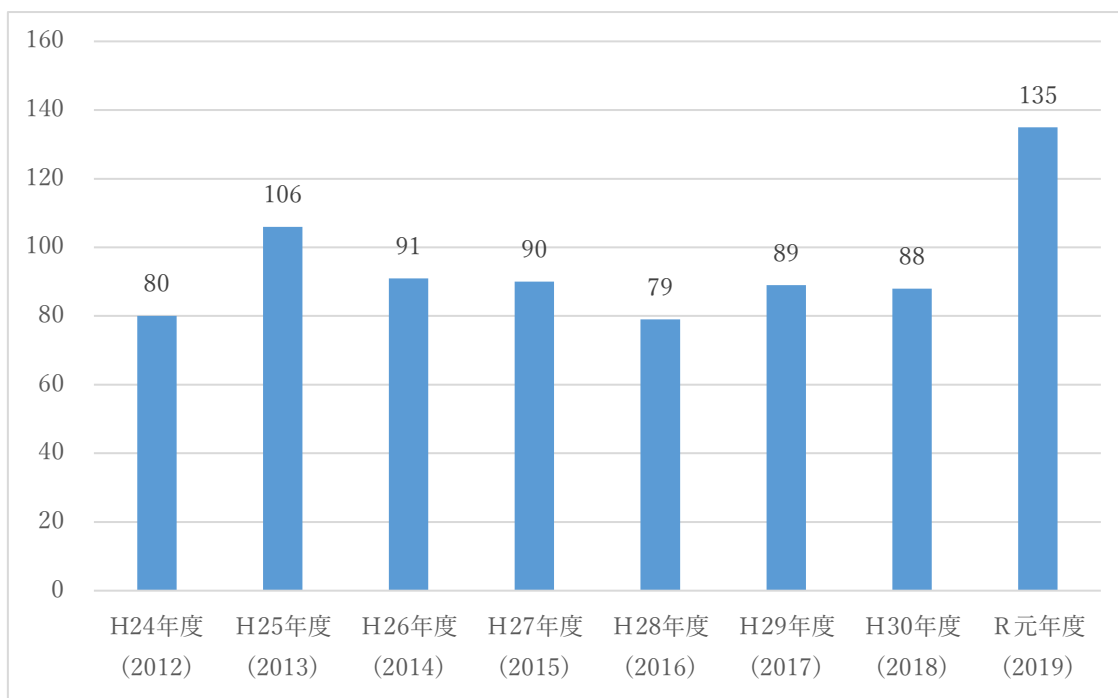


④ 区内障害者団体に加入している、障害者の推移

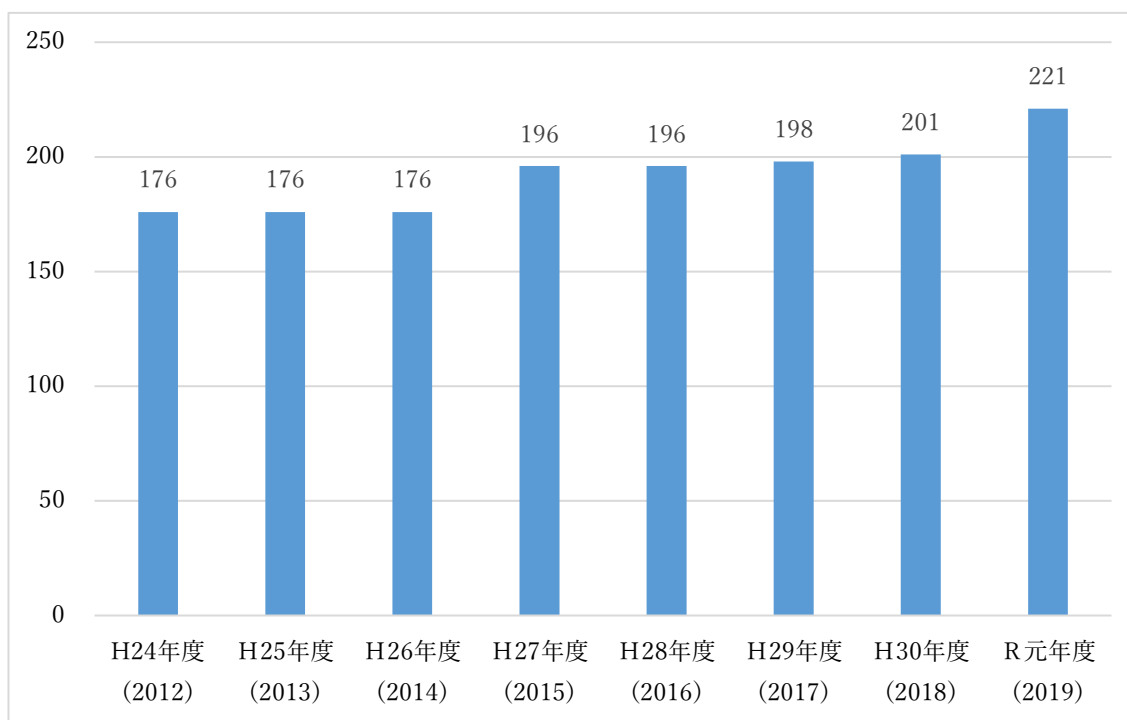


※障害者以外の加入者数を含む。

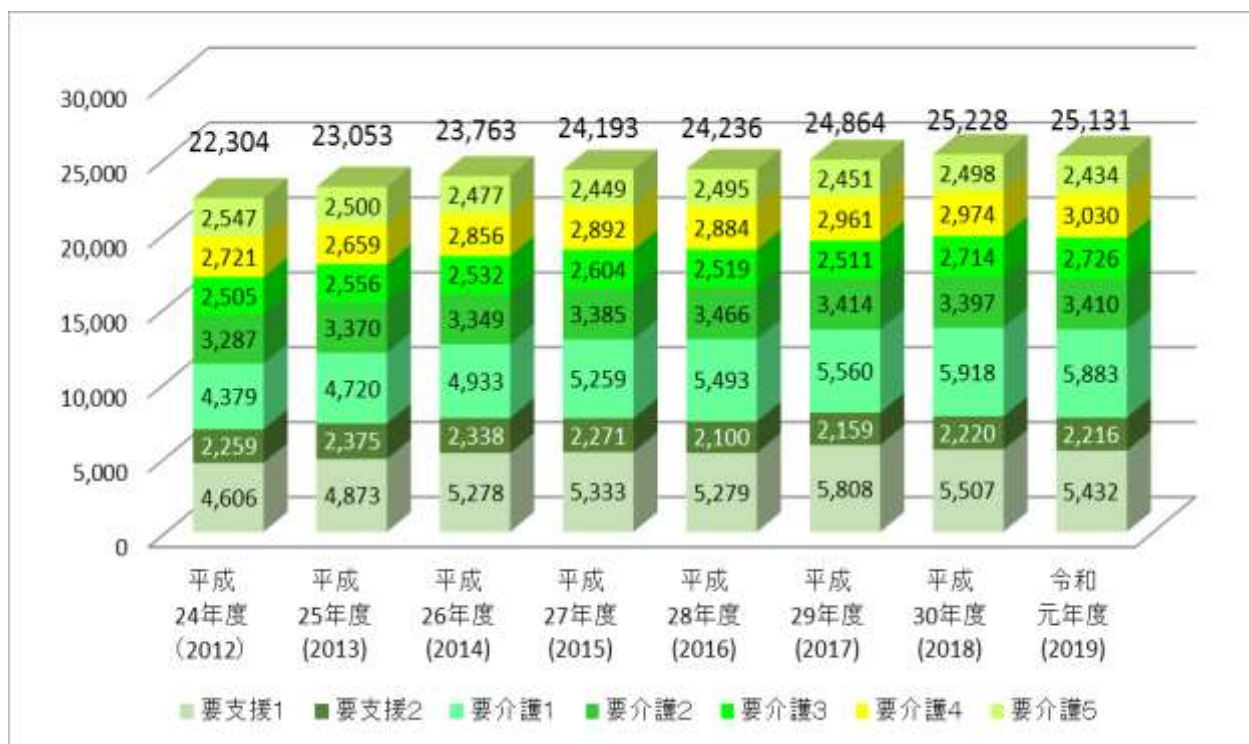
⑤ 民間作業所、障害者雇用支援事業団、特別支援学校から就職した人数



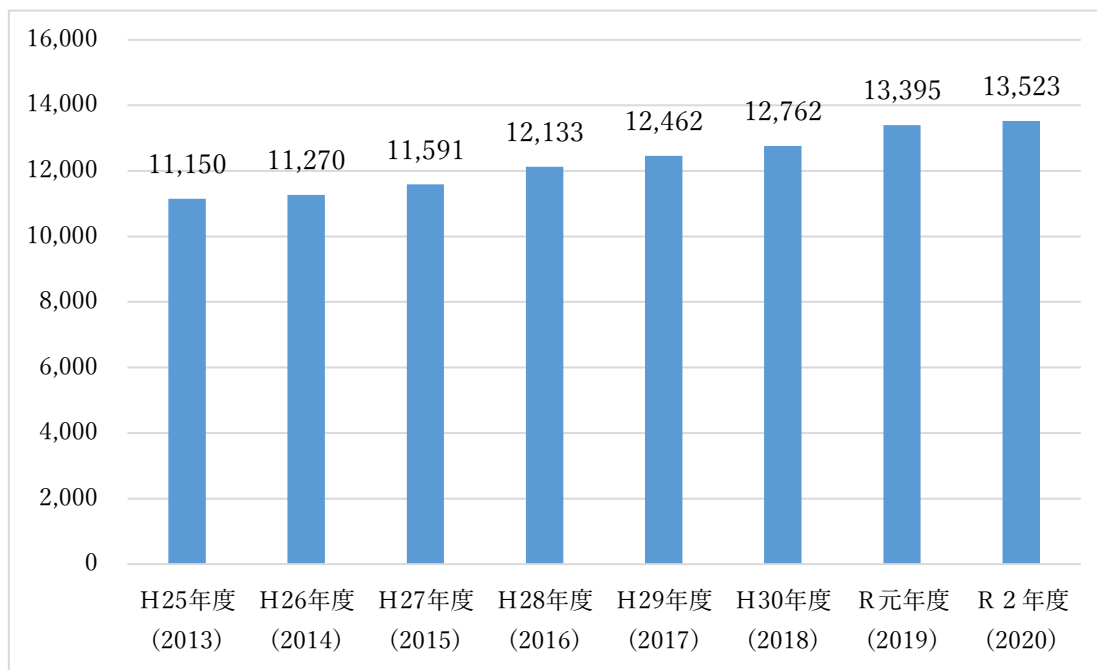
⑥ 重度障害者通所施設利用者数



⑦ 要介護度別認定者数

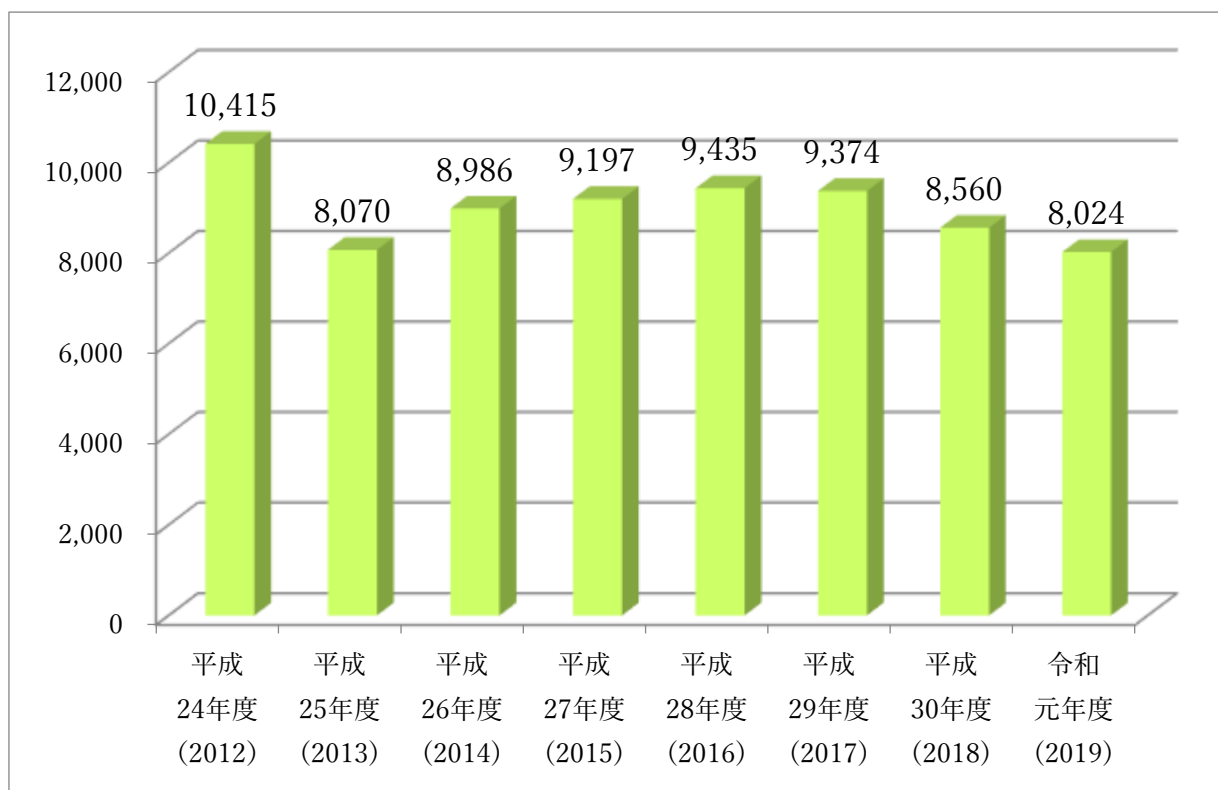


⑧ 認知症高齢者数

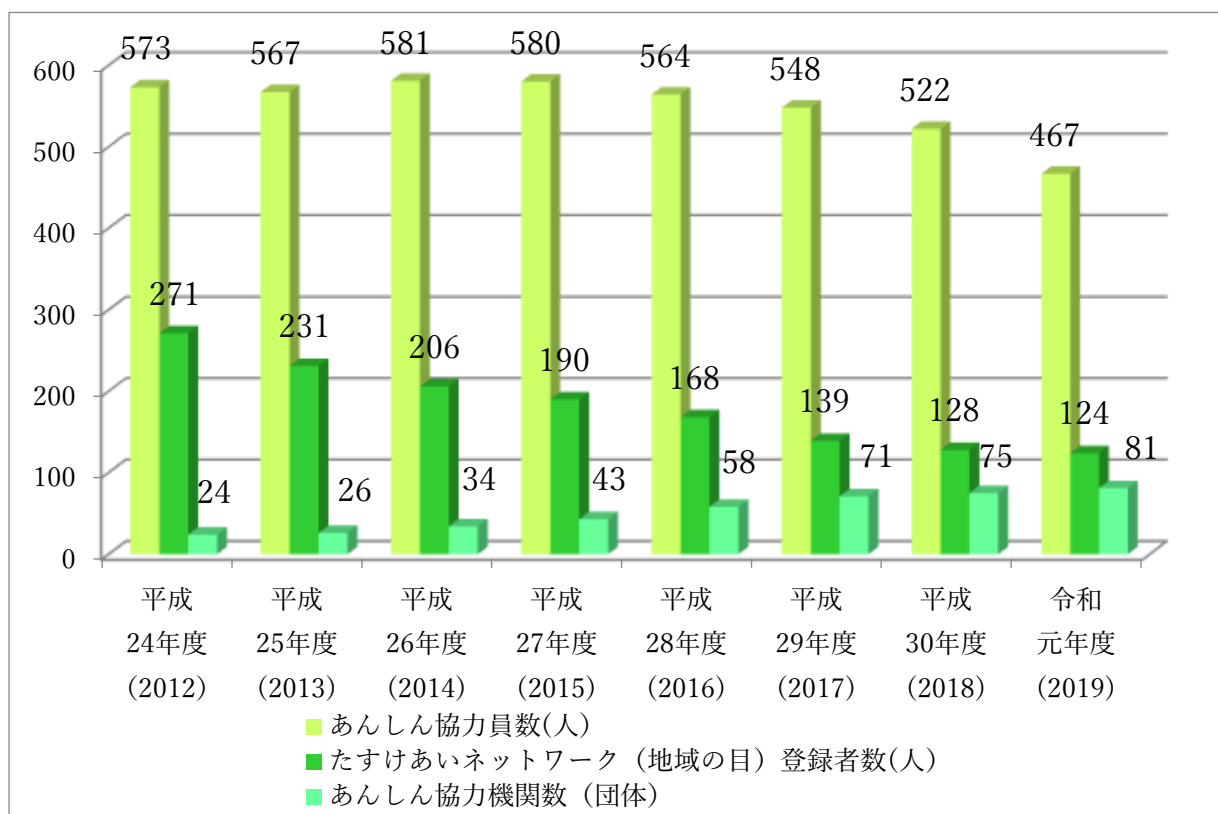


※認知症高齢者数は、要介護認定者(65歳以上)の日常生活自立度が「Ⅱa」以上の人数とし算出

⑨ 安心おたっしや訪問実施対象者数



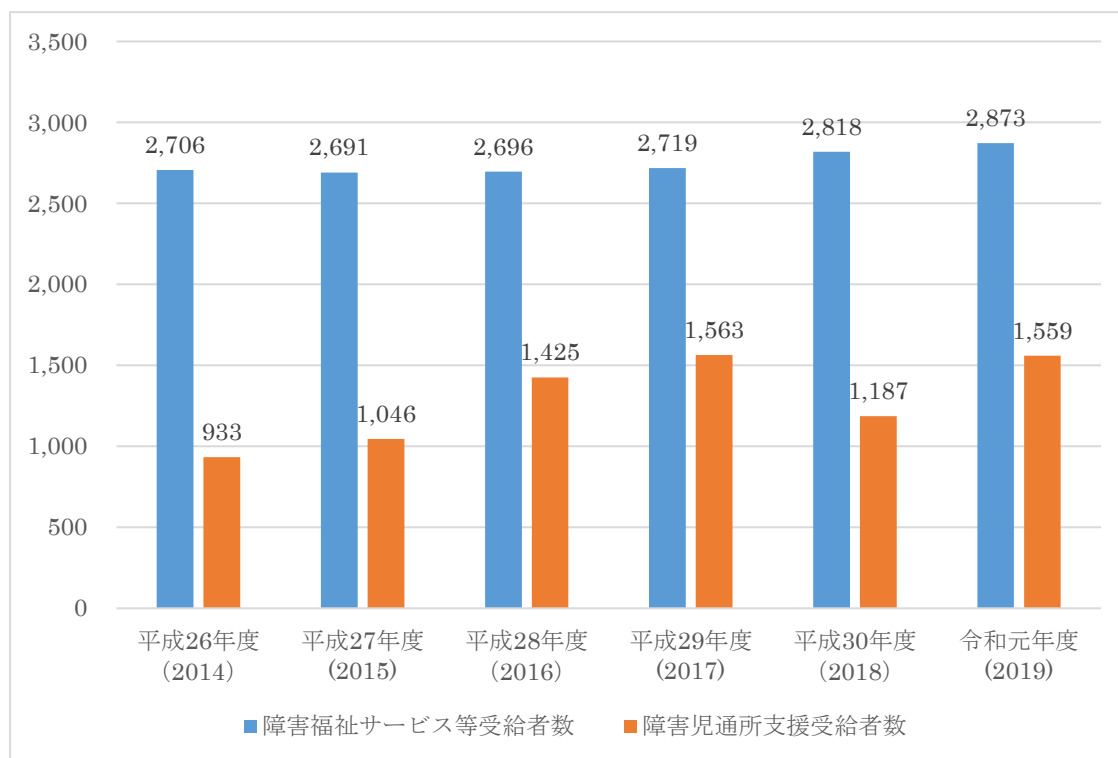
⑩ あんしん協力員、たすけあいネットワーク(地域の目)登録者数、あんしん協力機関数



⑪ 高齢者虐待の状況と理由、件数等の推移

データ		平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)
養護者による高齢者虐待	通報件数	102	100	111	132	131	155	146	157
	認定件数	89	89	102	111	115	138	113	111
	(内数) 身体的虐待 ※H24・25は主なもの、H26以降は重複あり	57	42	50	68	70	79	64	80
	(内数) 性的虐待 ※H24・25は主なもの、H26以降は重複あり	1	0	0	0	0	0	0	1
	(内数) 心理的虐待 ※H24・25は主なもの、H26以降は重複あり	15	29	44	64	62	61	59	68
	(内数) 放棄、放任 ※H24・25は主なもの、H26以降は重複あり	14	17	28	19	26	40	39	37
	(内数) 経済的虐待 ※H24・25は主なもの、H26以降は重複あり	2	1	10	12	16	23	21	12
	通報件数	8	0	4	9	4	8	10	15
	認定件数	4	0	1	0	0	2	4	3
	(内数) 身体的虐待 ※主なもの	4	0	1	0	0	1	3	0
養介護施設従事者等による高齢者虐待	(内数) 性的虐待 ※主なもの	0	0	0	0	0	0	0	0
	(内数) 心理的虐待 ※主なもの	0	0	0	0	0	1	1	3
	(内数) 放棄、放任 ※主なもの	0	0	0	0	0	0	0	0
	(内数) 経済的虐待 ※主なもの	0	0	0	0	0	0	0	0
	(内数) 身体的虐待 ※主なもの	0	0	0	0	0	0	0	0

⑫ 区内の障害者サービスを利用している障害者の推移



(年度末時点)

⑬ 障害者虐待の状況と理由、件数等の推移

データ	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)
相談・通報・届出件数	—	11	17	23	13	26	19	18
認定件数	—	0	7	7	2	6	5	4
(内数) 身体的虐待 (重複あり)	—	0	1	3	1	4	5	2
(内数) 性的虐待 (重複あり)	—	0	0	0	0	0	0	1
(内数) 心理的虐待 (重複あり)	—	0	5	0	0	2	1	1
(内数) 放棄、放置 (重複あり)	—	0	4	2	1	2	1	3
(内数) 経済的虐待 (重複あり)	—	0	1	3	1	2	0	2
相談・通報・届出件数	—	6	10	6	8	17	14	17
認定件数	—	2	2	1	2	4	4	5
(内数) 身体的虐待 (重複あり)	—	0	1	1	2	3	0	4
(内数) 性的虐待 (重複あり)	—	0	0	0	0	0	0	0
(内数) 心理的虐待 (重複あり)	—	1	1	1	2	2	0	2
(内数) 放棄、放置 (重複あり)	—	0	0	0	0	2	1	1
(内数) 経済的虐待 (重複あり)	—	1	0	0	0	0	3	0

養護者による障害者虐待に係る件数

障害者福祉施設従事者等による障害者虐待に係る件数

⑭ 主な介護施設等の整備状況

	地域密着型サービス					短期入所生活介護 (シヨトステイ)	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	介護老人保健施設	都市型軽費老人ホーム	有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅
	認知症対応型共同生活介護 (認知症高齢者グループホーム)	(看護)小規模多機能型居宅介護	認知症対応型デイサービス	夜間対応型訪問介護	定期巡回・随時対応型 訪問介護看護						
井草 地域	6 (117)	3 (87)	3 (35)		1	2 (21)	1 (75)		1 (20)	10 (516)	1 (32)
西荻 地域	6 (126)		3 (34)		1	3 (59)	1 (30)	1 (112)		7 (277)	
荻窪 地域	8 (144)	3 (87)	2 (35)	1		4 (44)	4 (270)		1 (20)	9 (529)	1 (70)
阿佐谷 地域	2 (33)	1 (29)	5 (72)	1	2	1 (5)	2 (74)			2 (69)	1 (32)
高円寺 地域	3 (45)		2 (24)			6 (83)	5 (445)	1 (100)		4 (248)	1 (17)
高井戸 地域	8 (144)	4 (103)	2 (36)	1	1	6 (70)	6 (871)	1 (100)	1 (20)	7 (282)	1 (21)
方南 ・和泉 地域	3 (36)	1 (25)	1 (12)		1	4 (31)	3 (202)	1 (106)		4 (213)	
南伊豆町との自治体間連携による特養整備 (エクレシア南伊豆)							1 (50)				
合計	36 (645)	12 (331)	18 (248)	3	6	26 (313)	23 (2,017)	4 (418)	3 (60)	43 (2,134)	5 (172)

※1 数値は令和2年11月1日現在の事業所数です。()内は利用定員です。

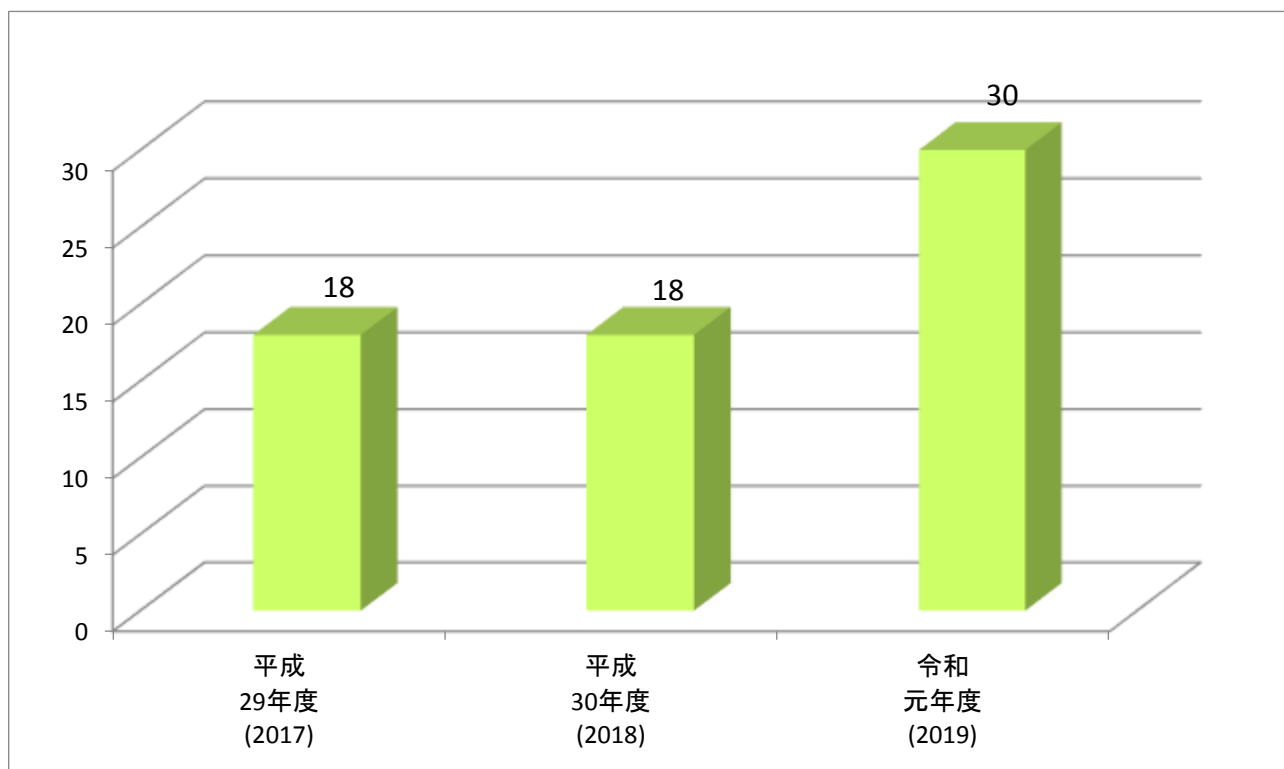
※2 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)には地域密着型特別養護老人ホーム(阿佐谷地域・1所定員29名)も含まれます。

※3 エクレシア南伊豆の定員は90人ですが、杉並区民入所枠の人数を記載しています。

⑭-2 主な介護施設等の用語解説

認知症対応型共同生活介護 (認知症高齢者グループホーム)	少人数（5人から9人）で一人ひとりの能力をいかながら家庭的な環境のもとで共同生活を送ることができます。軽度から中程度の認知症で、要支援2以上の人が対象です。
小規模多機能型居宅介護	小規模な住宅型の施設で、通いを中心に、訪問・泊りを柔軟に組み合わせて、食事・入浴などの介護や支援を行います。
看護小規模多機能型居宅介護	医療ニーズの高い対象者に、小規模多機能型居宅介護と訪問看護を組み合わせ、通い・訪問・泊りによる、食事・入浴などの介護や支援を行います。
認知症対応型デイサービス	通所介護施設（定員18人以下）で、食事・入浴・排せつ等の介護やその他の日常生活上の世話、生活行為向上のための機能訓練などを行います。
夜間対応型訪問介護	ホームヘルパーによる夜間の定期巡回や通報システムにより、食事・排せつ・体位変換などのサービスを行います。
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	日中・夜間を通じて1日複数回の定期訪問と随時の対応を訪問介護と訪問看護が連携して行います。
短期入所生活介護 (ショートステイ)	特別養護老人ホームなどで短期間入所している利用者に対して、食事・入浴・排泄等の介護、そのほかの機能訓練などを行います。
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	寝たきりや認知症等により常時介護が必要で自宅では介護が困難な方が入所します。食事・入浴・排せつ等の生活全般にわたって介護サービスが提供されます。
介護老人保健施設	病状が安定している方に対し、医学的管理のもとで、看護・リハビリテーション、食事・入浴・排せつ等といった日常生活上の介護などを一体的に提供し、在宅への復帰支援を行います。
都市型軽費老人ホーム	在宅生活が困難となった高齢者が、低額な費用で食事、入浴等の基本的な生活支援サービスを受けながら安心して生活できます。
有料老人ホーム	民間が主体となって設置・運営する施設で、食事や日常生活上の必要なサービスが提供されます。 ・介護付有料老人ホーム 特定施設入居者生活介護の指定を受けており、介護サービスは直接施設が提供します。 ・住宅型有料老人ホーム 介護が必要となった場合には、訪問介護等の在宅サービスを利用することになります。
サービス付き高齢者向け住宅	加齢による身体機能の低下に配慮した住宅で、ケアの専門家等が日中常駐するとともに、生活相談、安否確認、緊急時対応等のサービスが提供されるほか、有料で食事・健康相談・介護保険サービス等を利用することができます。

⑮ 介護ロボット導入台数(累計)



⑩ 介護職員の年齢層と勤続年数(東京都)

※「東京都の高齢者と介護保険データ集(令和2年6月)」から抜粋

介護職員の年齢層(東京都)

【全体】	合計	～20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	(人)
n	2,105	2,105	2,105	2,105	2,105	2,105	2,105	
合計	11,108	1,481	3,136	3,589	2,882	1,157	185	
割合	-	13.2%	28.3%	32.3%	24.0%	10.4%	1.7%	

【入所系】	合計	～20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	(人)
n	544	544	544	544	544	544	544	
合計	7,781	1,217	2,404	2,380	1,604	643	100	
割合	-	15.6%	30.9%	30.6%	20.6%	8.3%	1.3%	

【訪問系】	合計	～20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	(人)
n	707	707	707	707	707	707	707	
合計	726	86	183	246	211	103	20	
割合	-	9.1%	25.2%	33.9%	29.1%	14.2%	2.8%	

【通所系】	合計	～20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	(人)
n	854	854	854	854	854	854	854	
合計	2,598	1,78	552	983	847	411	85	
割合	-	6.8%	21.2%	37.1%	32.6%	15.8%	2.5%	

介護職員の勤続年数(東京都)

【全体】	合計	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	(人)
n	2,088	2,088	2,088	2,088	2,088	2,088	
合計	12,139	1,458	2,340	2,160	3,330	2,851	
割合	-	13.1%	21.1%	19.4%	30.0%	25.7%	

【入所系】	合計	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	(人)
n	538	538	538	538	538	538	
合計	8,358	1,092	1,834	1,398	2,271	1,963	
割合	-	14.0%	21.0%	18.0%	29.2%	25.2%	

【訪問系】	合計	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	(人)
n	702	702	702	702	702	702	
合計	836	59	149	163	228	233	
割合	-	8.1%	20.5%	23.0%	31.4%	32.1%	

【通所系】	合計	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	(人)
n	848	848	848	848	848	848	
合計	2,945	307	557	595	831	655	
割合	-	11.8%	21.4%	22.9%	32.0%	25.2%	

⑰ 介護職員の離職率と離職理由(東京都)

※東京都の高齢者と介護保険データ集(令和2年6月)から抜粋

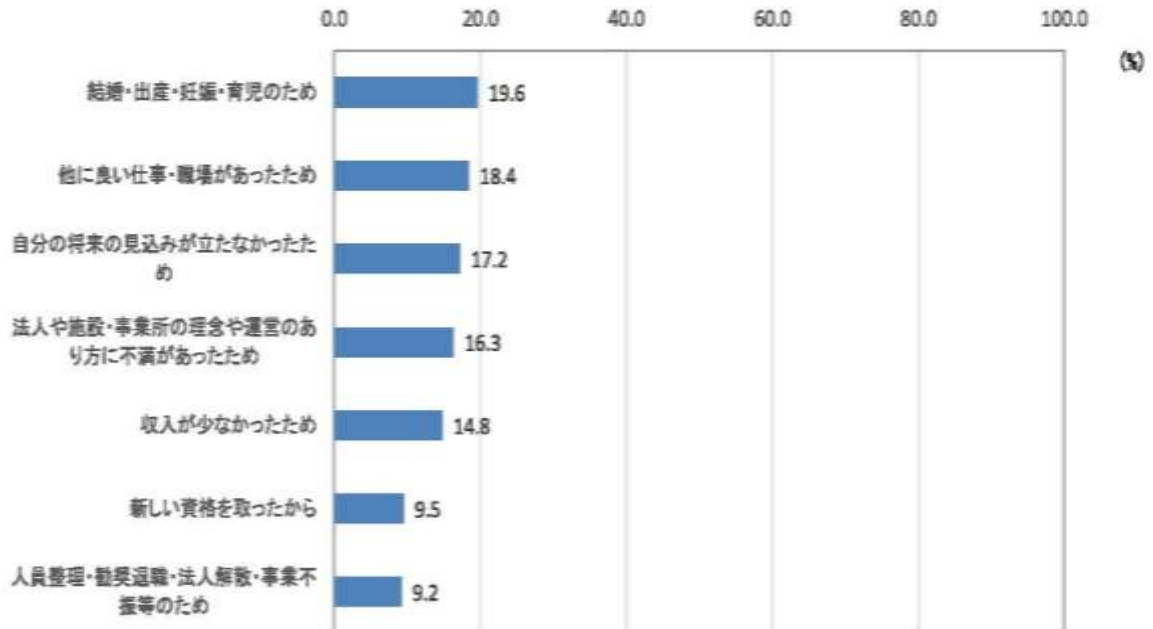
【産業計と介護職員(東京都)の離職率の比較】



(注)採用(離職)率=1年間の入職(離職)者数÷労働者数

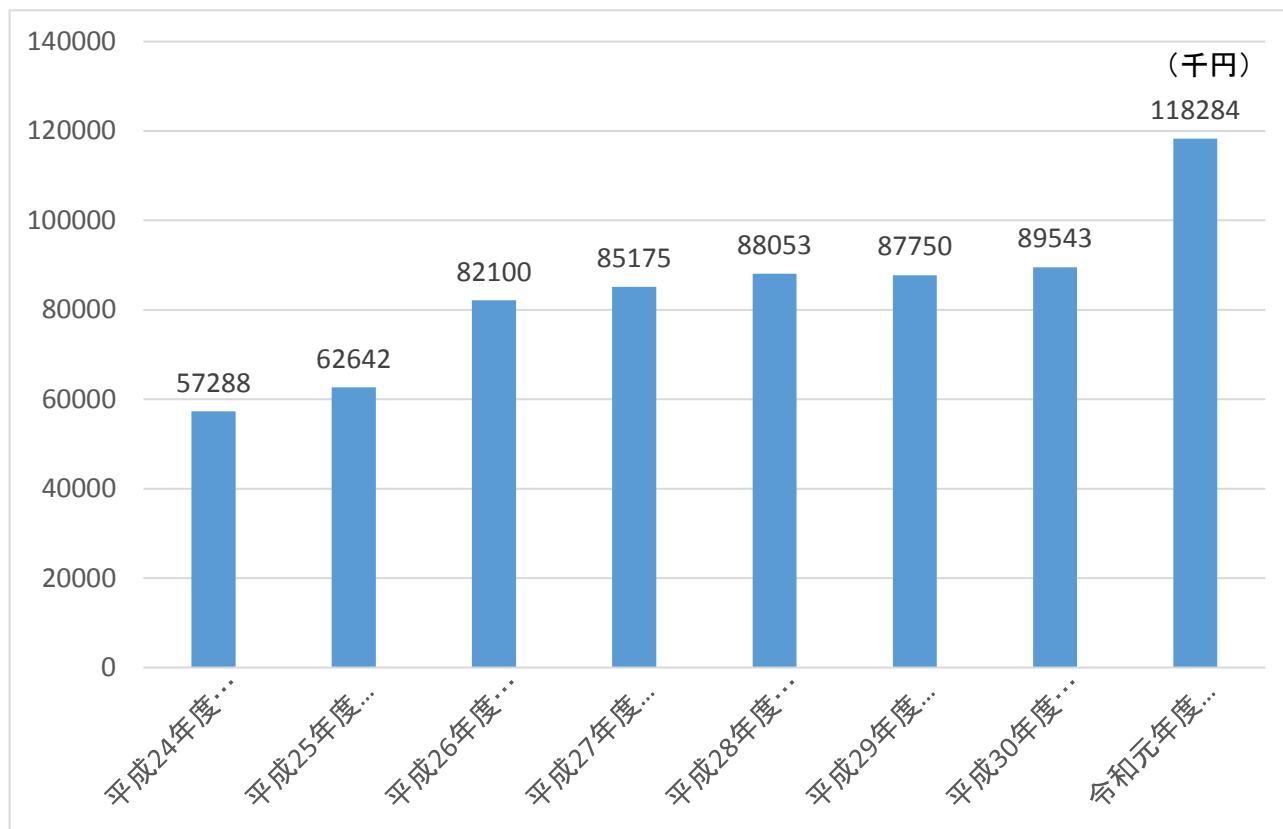
出典:産業計の採用(離職)率:厚生労働省「雇用動向調査」、介護職員の入職(離職)率:(公財)介護労働安定センター「介護労働実態調査(東京都)」

【仕事をやめた理由(複数回答)】

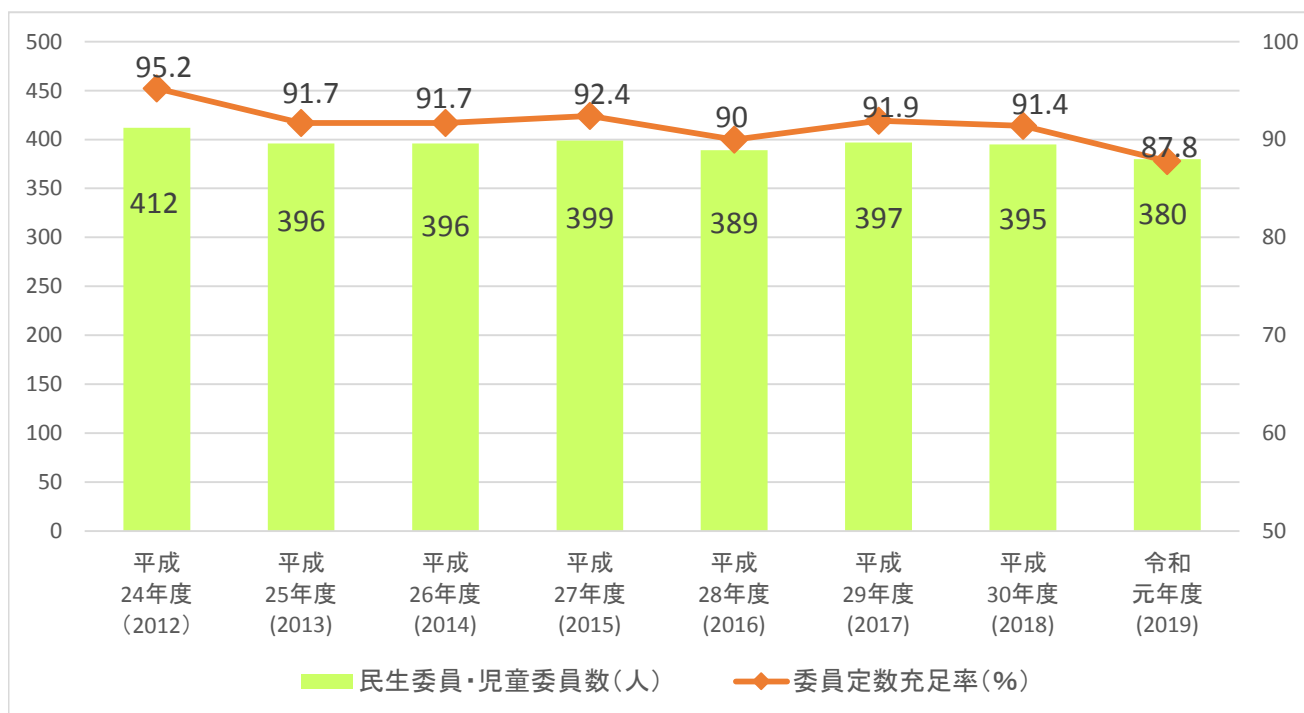


資料:(公財)介護労働安定センター「平成30年度介護労働実態調査(東京都)」

⑩ 区役所における障害者優先調達額の推移



⑪ 民生委員・児童委員数及び委員定数充足率(各年度3月31日現在)

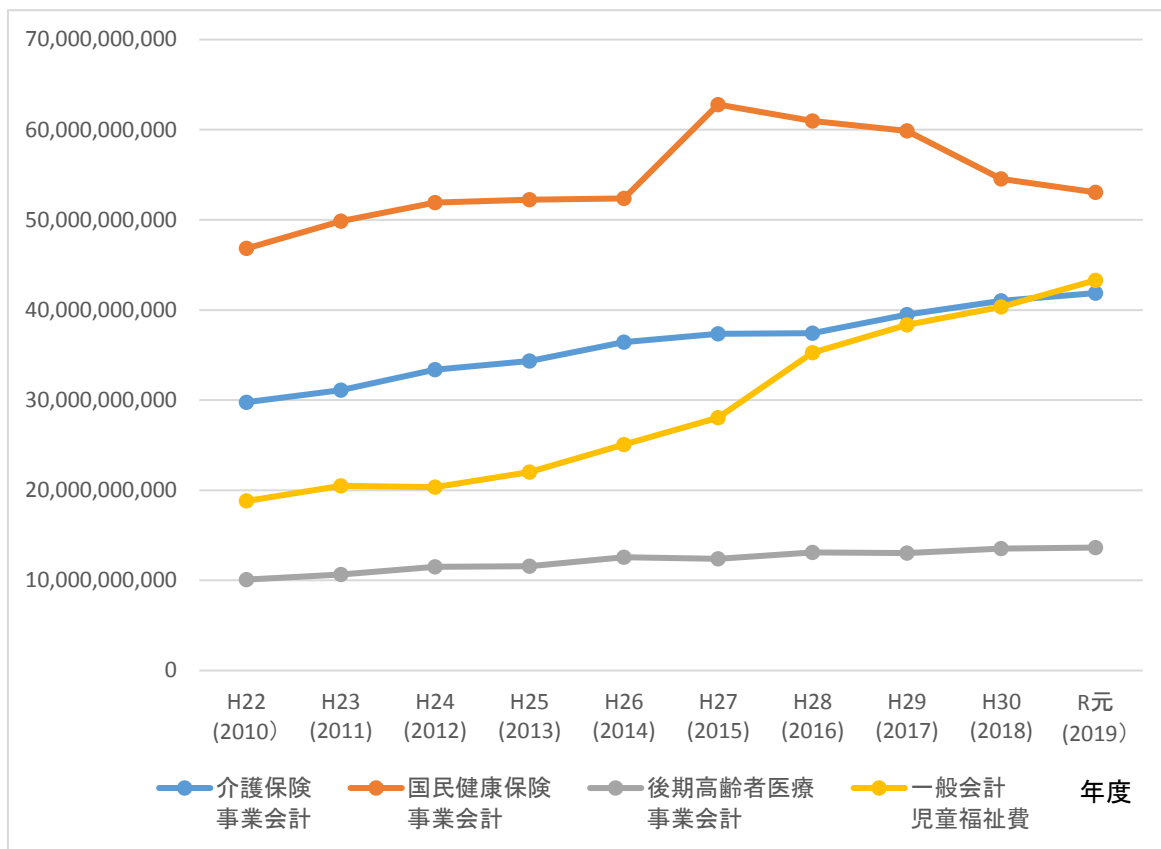


⑳ 障害者関連経費の推移

データ	平成24年度 (2012)	平成25年度 (2013)	平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)
福祉総務費	8	8	7	7	6	6	6	5
障害者福祉費	9,147	9,466	9,797	10,213	10,530	10,740	10,970	11,272
福祉施設費	86	89	86	91	96	83	100	84
福祉施設整備費	106	63	127	48	61	71	85	96
児童福祉費	401	625	871	1,097	1,247	1,315	1,337	1,481
児童福祉施設費	28	26	29	26	29	24	26	26
合計	9,775	10,277	10,919	11,482	11,967	12,239	12,524	12,966

障害者施策課
障害者生活支援
課
決算額
(百万円)

② 介護保険事業会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療事業会計
 児童福祉費の歳出決算額の推移(過去10年分)



(円)

年度	介護	医療		子育て支援
	介護保険事業会計	国民健康保険事業会計	後期高齢者医療事業会計	一般会計児童福祉費
H22 (2010)	29,766,285,139	46,820,621,608	10,089,873,666	18,806,556,166
H23 (2011)	31,119,877,996	49,846,546,187	10,661,708,820	20,488,194,630
H24 (2012)	33,381,396,635	51,899,218,227	11,512,114,156	20,335,009,101
H25 (2013)	34,329,405,312	52,237,417,324	11,577,358,690	22,003,825,105
H26 (2014)	36,449,038,792	52,367,349,061	12,560,964,376	25,073,853,958
H27 (2015)	37,344,139,177	62,795,138,268	12,385,426,149	28,045,220,371
H28 (2016)	37,443,463,393	60,980,526,537	13,099,206,292	35,255,046,532
H29 (2017)	39,484,829,711	59,859,408,300	13,034,069,403	38,356,147,522
H30 (2018)	41,024,000,277	54,528,438,733	13,521,576,313	40,338,199,257
R元 (2019)	41,872,054,131	53,046,420,339	13,641,484,565	43,298,953,596

② 性的ダイバーシティ推進に関する取組実績

○杉並区では、すべての人が性別にかかわらず等しく認められ、かけがえのない存在として互いに尊重しあい、自分らしさを発揮して存分に活躍することができる社会づくりを目指して、杉並区男女共同参画行動計画(以下「行動計画」という。)を策定し、行動計画に基づき各種の取組を実施しています。(行動計画の体系は別紙「参考資料」のとおり)

○行動計画の毎年度の進捗状況は、各事業担当課による自己評価をまとめたうえ、杉並区男女共同参画推進区民懇談会(学識経験者や地域団体の代表など14名の委員で構成)の意見を聴取し、報告書にまとめ、公表しています。

○こうした中、令和2年1月に行った「性的少数者についての区政モニターアンケート調査」結果について、同テーマで平成27年1月に実施した調査結果と比較すると、例えば「性的マイノリティという言葉の意味」の周知度が上昇している一方、「性的マイノリティの人々の人権侵害」に関しては、侵害されている又はどちらかといえば侵害されていると感じる、と回答した割合(27年度:68.0%、元年度:63.9%)は若干下がっています。また、「性的マイノリティに対する社会全体の理解は進んでいるか」を問う設問では、肯定的な回答と否定的な回答がほぼ半数ずつという結果となっており、この問題に対する区民の受け止めは一律ではない状況です。これらの調査結果に加え、区議会でも様々な議論があることから、同性パートナーシップ制度については、性的少数者の問題について、多くの区民の共通認識を得られるかが何よりも大きい課題と考えます。このため区では、当面、パンフレットや広報・ホームページのほか、LGBT当事者等による講演会などの多様な手法を用いて、性的少数者に対する区民の正しい理解をより一層深める取組に力を注いでいくこととしています。

「性的ダイバーシティ推進に関する取組実績」

○取組実績については、上記に記載したとおりです。

なお、詳細は区ホームページをご覧ください。

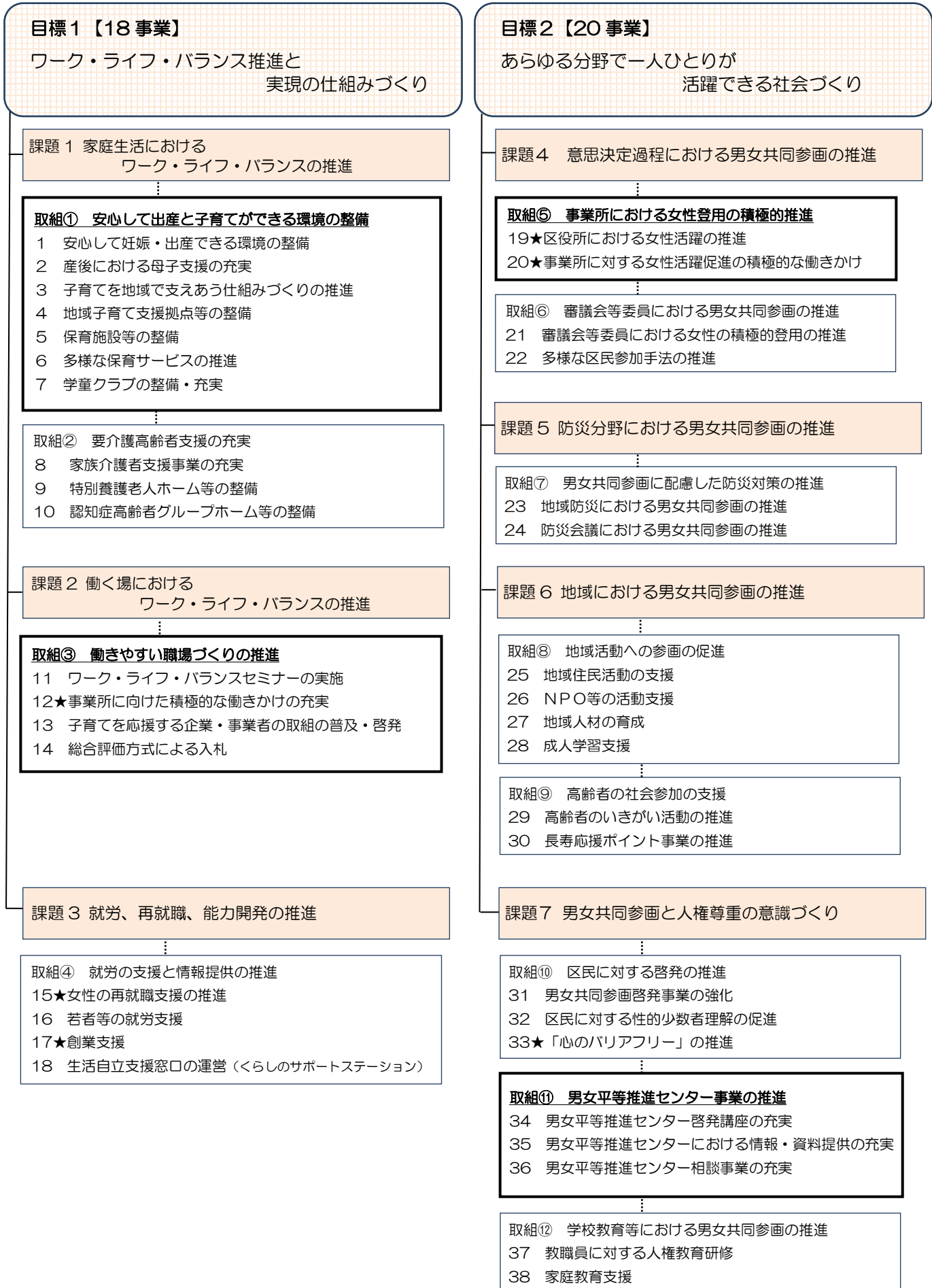
「杉並区男女共同参画行動計画(平成30～33年度)」



「杉並区男女共同参画行動計画 進捗状況調査報告書
(平成30年度実績)」



杉並区男女共同参画行動計画（平成30～33年度）における計画体系



目標3【26事業】

すべての人が尊重され、
安心して生活できる地域づくり

課題8 配偶者等暴力の防止と被害者支援の充実

取組⑬ 暴力を許さない意識づくり

- 39 配偶者等暴力防止啓発活動の推進
- 40★若年層に対する暴力防止教育の推進

取組⑭ 相談体制の充実

- 41★DV専用ダイヤルのさらなる充実
- 42 あらゆる暴力・女性問題に対する相談
- 43 母子・女性・家庭相談
- 44 子どもと家庭の相談

取組⑮ 被害者支援と各種連携の強化

- 45 配偶者暴力相談支援センターの適切な運営
- 46 DV被害者等の安全確保とその他の支援措置
- 47 各種団体・庁内関係各課との連携の強化

課題9 さまざまな人たちの暮らしの
安心に向けた支援の推進

取組⑯ ひとり親家庭の自立支援の充実

- 48 ひとり親家庭等ホームヘルプサービス
- 49 ひとり親家庭の相談支援
- 50 母子生活支援施設への入所等支援
- 51 ひとり親家庭の就業支援

取組⑰ 障害者支援の充実

- 52 障害者の就労支援の充実
- 53 障害者の社会参加支援の充実
- 54 障害者の相談体制の充実
- 55 多様な住まいの確保と支援

取組⑱ 高齢者の地域生活支援の充実

- 56 地域の見守り体制の充実
- 57 高齢者等の住宅支援の充実

取組⑲ 外国人支援の充実

- 58 外国人相談
- 59★タブレット端末を利用した窓口通訳サービス

課題10 生涯を通じた心とからだの健康支援

取組⑳ いきいきと暮らせる健康づくり

- 60 区民健康づくりの推進
- 61 生活習慣病予防対策の推進
- 62 がん対策の推進
- 63★「心の健康づくり」の推進
- 64★スポーツを推進する環境づくり

計画のさらなる推進のために【9事業】

取組㉑ 区役所における男女共同参画推進体制の充実

- 65★特定事業主行動計画の推進
- 66★職員に対するハラスメント防止体制の推進
- 67 職員に対する男女共同参画意識の啓発と
人材育成の推進
- 68 職員に対する性的少数者理解の促進
- 69★男女共同参画の視点からの表現の推進

取組㉒ さまざまな連携・協働による男女共同参画の推進

- 70 男女共同参画推進区民懇談会の充実
- 71 男女共同参画推進会議の充実と庁内連携の強化
- 72 国・都・他自治体との連携の強化
- 73 関係機関・団体等との連携の強化

目標 課題・取組・事業体系 凡例

目標 3目標+「計画のさらなる推進のために」

課題 10課題

取組 22取組

重点取組 6取組(①・③・⑤・⑪・⑮・㉑)

事業 73事業(★は新規事業)